（公財）日本セーリング連盟加盟団体各位

（公財）日本セーリング連盟特別加盟団体各位　 　　　　　　　　　　　　　　　　　2014年12月　8日

（公財）日本セーリング連盟

　　　　　　　　　　　　　　　　　　専務理事　鈴木　修

総務委員会委員長　安藤　淳

ＪＳＡＦ会員管理新システム稼働開始のご案内と

これに伴う２０１５年度ＪＳＡＦ年会費納付方法の変更等のお知らせ

（お願い）

日頃よりＪＳＡＦ関係業務に関し種々ご高配を賜り深謝申し上げます。さて、現行のＪＳＡＦ会員管理システムが更新時期を迎えたため、新システムの開発について２０１２年１２月理事会にてご決議をいただき、その後総務委員会にて新システムの機能検討を行うとともに、２０１４年度開発費を予算化し開発を行ってまいりました。

新システムの機能概要は、本年６月評議員会、１２月理事会にてご報告しましたが、その後加盟団体各位のご要望の多い機能を追加開発しており、現在以下の機能改善を実現するシステムとして稼働開始を予定しております。

（１）ＪＳＡＦ会員機能

|  |
| --- |
| ①仮登録から本登録、年会費支払まで、インターネット上のシステムで２４時間サービスを受けることが可能。（継続会員の場合、大会当日のＪＳＡＦ年会費納付が可能。）②会員自身が電子会員証の内容をスマホ、ＰＣ画面より確認提示ができる。（電子会員証の即時入手）1. 会員自身による会員情報の更新が可能。

④年会費支払が各種クレジットカード、コンビニ、ネットバンキング決済に拡大対応。（金融機関に出向く必要なし。）⑤年会費支払の時期（年度末）になると、システム自動にて更新案内がメールで送付されるので、会員登録の更新忘れが少なくなる。 |

（２）ＪＳＡＦ加盟（特別加盟）団体機能

|  |
| --- |
| ①システム操作方法は、従来方式を踏襲しており、新たな操作手順は不要。②会員情報登録、更新、ＪＳＡＦ年会費徴収をすべてＪＳＡＦ本部が行うことにより、加盟（特別加盟）団体（以下、「団体」と表記します。）側業務を大幅に削減。③ＪＳＡＦ年会費集金業務がシステム化されることにより、団体側でも年会費支払状況の確認が可能となる。（滞納者の減少、督促業務の軽減が期待できる。）④団体の独自年会費等もＪＳＡＦ本部で一括徴収、自動仕訳を行い、団体口座へ振り込む方式が選択できる。（振込手数料はＪＳＡＦ負担）⑤ＰＣ、スマートフォン、タブレット端末対応困難なケースや、団体傘下のＪＳＡＦ会員をまとめて、団体代表者やジュニア、高校生会員の指導者等が代行して決済することが可能。⑥外洋艇登録証の印刷機能（本部、団体双方）を実現。⑦従来どおり、ＪＳＡＦ年会費徴収代行方式を選択することも可能。 |

（アンダーライン部分が、追加開発機能）

新システムは、今後最終的な機能、操作面の確認を完了させ、２０１５年２月１日（日）から稼働を開始する予定です。新システムは、ＪＳＡＦ会員の利便性の向上と団体会員管理実務ご担当者各位の負荷の軽減を目指したものですが、新システムへの移行に際しましては、団体各位にはそのスムーズな移行を実現するため下記のとおりご対応を賜りたく、この段何卒よろしくお願い申し上げます。